

学校だより



平成23年11月15日

広島市立井口小学校

第14号

りゅうじん山

<http://www.inokuchi-edu.city.hiroshima.jp>

11月も中旬に入り、寒さが肌で感じられるようになってきました。学校では子どもたちの元気な声が響いていますが、体調を崩しやすい時季です。保護者・地域の皆様、健康には十分ご注意ください。

さて、11月5日(土)の土曜参観とPTAふれあい広場では、あいにくの雨となりましたが、多くの保護者・地域の皆様にお越しいただき、ありがとうございました。また、ふれあい広場では、当日はもとよりそれまでの準備では、執行部をはじめPTAの皆様には大変お世話になり、楽しいひとときを過ごす場となりました。

<わくわく井口中体験(授業・部活動)>

10月17日(月)、小学校から中学校への進学がスムーズに行えるよう、授業や部活動を体験し、中学校への入学意欲と心構えを持つことを目的に、「わくわく井口中体験」を行いました。本校と井口明神小の6年生が、井口中で、授業体験として、中学校の教員による授業を受けました。授業後は部活動体験として、希望する部で中学生と一緒に活動をしました。中学校入学後の部活をこの機会に心に決めた子どもも多くいたようです。



<1泊2日の修学旅行>

10月26日~27日、6年生は、修学旅行へ行きました。秋芳洞、下関水族館海響館、関門トンネル、いのちのたび博物館、スペースワールドでの見学や体験を通して、歴史の重みや自然の雄大さを感じ、公德心や協力心を高め、よりよき集団づくりができたようです。今年もたくさんのお土産を心の中に詰め込み、一回り大きく成長して、無事に帰ってきてくれました。



<井口保育園，聖モニカ幼稚園との交流>

井口小学校区の幼・保・小連携推進事業の一環として，10月27日（木）に1年生が井口保育園と，28日（金）に2年生が聖モニカ幼稚園と交流を行いました。体育館で全体での紹介後，園児たちは，お兄さん，お姉さんたちと手をつないで学校探検をしたり，教室内でいろいろな活動をしたりして過ごしました。1年生，2年生の子どもたちも，園児たちにやさしく接することができ，お互いの交流を深めることができました。



<なわとびタイム>

児童の体力向上に向けて，後期はなわとびを中心に取組を進めています。その一環として，大休憩時に運動委員会が中心となってなわとびタイムを実施しています。音楽に合わせて一定時間，跳び続けます。なわとびタイム以外でも，最近は大休憩時間になると，運動場でなわとびをしている姿が多く見られるようになりました。



<演劇鑑賞会>

11月9日（水）に，演劇鑑賞会を行いました。今回は，日本に室町時代から伝わる伝統的な演芸である狂言を鑑賞しました。劇団員さんによる狂言についての紹介の後，「柿山伏」と「附子」という2本の劇を鑑賞しました。初めて狂言を鑑賞する児童がほとんどでしたが，狂言独特の言い回しや動作，わかりやすくおもしろい内容に，釘付けになって見入っていました。保護者の方も約70名の参加をいただきました。



<就学時健康診断>

来年度，就学予定の園児を対象とした健康診断が11日（金）にありました。園児は保護者に付き添われて，校舎内の各教室で視力や聴力などの検査や内科や眼科などの校医の先生による診断を受けました。就学時健康診断は，今の時期に各小学校で行われ，今回，本校では141名の園児が受診しました。